

令和6年7月26日

各位

一般社団法人日本衛生検査所協会  
会長 久川 芳三  
精度管理委員会  
委員長 高木 康  
(公 印 略)

## 日衛協令和6年度（第50回）臨床検査精度管理調査実施のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、令和6年度（第50回）臨床検査精度管理調査を別添の実施要綱に基づいて実施いたしますので、お知らせいたします。当協会のホームページより参加申込書をダウンロードいただき、所定事項をご記入のうえ、eメールにて8月21日（水）までに参加申込書をご送付ください。なお今年の調査では、遺伝子検査の精度管理調査は実施いたしません。

本協会の臨床検査精度管理調査は、日本医師会及び日本臨床衛生検査技師会等の外部精度管理調査に並び、国内有数の全国規模での外部精度管理調査として対外的にも高い評価を受けております。本調査は、臨床化学・免疫血清学及び血液学の調査試料に実際の検体に近いヒト血清や新鮮血液を用いており、さらに、微生物学の調査等独自の調査を実施することによって、医療の現状に沿った精度の高い調査となっております。

ご承知の通り、平成29年6月14日に「医療法等の一部を改正する法律」が公布されました。本改正により、「検体検査」が法律で定義され、医療機関を含めた全ての検査施設で検体検査の精度管理等の基準が設けられることになりました。

あらためて医療の中で重要な位置づけをされた検体検査の精度の向上のため、会員の登録衛生検査所の他、検体検査院内委託（いわゆるブランチラボ）の施設、賛助会員の検査施設におかれましても積極的にご参加下さいますようご案内いたします。

敬具

## 令和6年度（第50回）臨床検査精度管理調査参加にあたっての留意・注意事項

- (1) 日衛協ホームページ(<https://www.jrcla.or.jp/>)より参加申込書をダウンロードいただき、所定事項をご記入のうえeメールにてワード形式のまま参加申込書をご送付下さい。
- (2) 調査は、貴施設で日常実施している項目のみ参加して下さい。
- (3) 検査業務（受付～報告）が正しくおこなわれていることも確認しますので、入力上の注意事項を必ず読み、入力間違い・入力漏れのないよう正確に入力して下さい。
- (4) 本調査で使用する試料は、調査の目的以外に使用せずに関係法規類に則した適切な廃棄処理をして下さい。
- (5) 本調査の目的は、衛生検査所間における検査結果の標準化とメーカーに起因する問題の改善であり、臨床的な評価を考慮した評価評点方法となっております。メーカーと検査機関の間での測定値の下調べや、関連検査機関内で答え合わせをしてからの回答などは、統計処理上の弊害となり、精度管理調査の意義を半減させることとなりますので、回答は個々の施設での実測値でお願いします。
- (6) 検体測定室は、診療の用に供さない検体検査と定義されていることと、使用される測定機器に対して適切な調査試料が提供できないため、対象外とします。
- (7) 2年連続で、総合得点が86点以下かつ同一分野（臨床化学・血液学・免疫血清学・微生物学）でD評価を受けた施設に対して精度管理研修会への参加を要請しています。
- (8) 各種連絡のため、TEL、FAX、E-mailは全て必ずご記入ください。
- (9) 本申込書にご記入いただきました情報は、臨床検査精度管理調査に関連した目的以外では利用いたしません。
- (10) 本調査で使用する試料は、感染性を有するものとして充分注意してお取り扱い下さい。
- (11) 申込責任者には、報告値確認書、最終評価書、調査結果報告書をお送りします。
- (12) 調査試料受領責任者には、調査試料をお送りします。
- (13) 臨床検査精度管理調査票の製本配布は行いません。各施設は、後日送付する「インターネット回答に関するご案内」に沿って日衛協ホームページにおいて調査票を確認し、必要に応じてダウンロードして印刷してください。
- (14) 令和5年度（第49回）調査の貴施設コードは、令和6年度（第50回）調査のインターネット回答ページ作成に必要となりますので、参加された場合は誤記の無いよう必ずご記入ください。
- (15) 本調査の試料発送日は、下記（予定）となります。平成30年より(株)ヤマト運輸が超速便を廃止したため、北海道・九州・沖縄の施設及び日本海側の一部施設へは発送翌々日の到着となりますので、ご了承ください。

試料発送予定日：11月5日（火）

以上

## 日衛協令和6年度（第50回）臨床検査精度管理調査 実施要綱

1 試料発送日 令和6年11月5日（火）

2 回答締切日 令和6年11月19日（火）

3 実施項目

### （1）臨床化学

ナトリウム、カリウム、クロール、総カルシウム、無機リン、総蛋白、アルブミン、尿素窒素、クレアチニン、尿酸、ブドウ糖、総コレステロール、中性脂肪、HDL-コレステロール、LDL-コレステロール、HbA1c、AST、ALT、ALP、LD、 $\gamma$ -GT、コリンエステラーゼ、アミラーゼ

#### 【参考調査】

総蛋白、アルブミン

### （2）免疫血清学

CRP、CEA、PSA、CA19-9、AFP、TSH、FT4、RF、フェリチン

#### 【参考調査】

NT-proBNP

### （3）血液学

白血球数、赤血球数、ヘモグロビン量、ヘマトクリット、血小板数、白血球百分率(※)、血液像（インターネットフォトサーベイ）、血液像（バーチャルスライドサーベイ）、プロトロンビン時間測定

(※) 白血球百分率の好酸球、好塩基球、単球、異型リンパ球は参考調査となります。

### （4）微生物学

塗抹染色、細菌同定、抗菌薬感受性

4 参加解析費用

(1) 臨床化学・免疫血清学・血液学	45,000円 (※1)
(2) オプション項目① プロトロンビン時間測定	2,000円
(3) オプション項目② $\left( \begin{array}{l} \text{CEA、PSA、CA19-9} \\ \text{AFP、TSH、FT4} \\ \text{フェリチン} \end{array} \right)$	4,000円
(4) オプション項目③ RF	1,000円
(5) オプション項目④ NT-proBNP	0円 (※2)
(6) 微生物学項目	11,000円

(※1) オプション項目除く。(※2)今年度も参加費無料。

5 【重要】申込方法

日衛協ホームページ(<https://www.jrcla.or.jp/>)より参加申込書をダウンロードいただき、所定事項をご記入のうえeメールにて下記アドレスにワード形式のまま参加申込書をご送付ください。

送付先アドレス：[survey@jrcla.or.jp](mailto:survey@jrcla.or.jp)

申込み締切日：令和6年8月21日（水）

○今回は、遺伝子検査精度管理調査は実施いたしません。

## 6 参加解析費用振込先

参加解析費用は指定の振込口座に、9月27日（金）までにお振込下さい。振込手数料は貴施設でご負担下さい。また、一度振込まれた参加解析費用の返金は致しかねますので、ご了承下さい。

※振込の際には、必ず貴施設ラボ名までお知らせください。

### ①. 郵便局振込先

口座名義：一般社団法人日本衛生検査所協会

口座種別：振替口座

口座番号：00140-4-39399

※振込用紙を希望される場合は、下記事務局までご連絡ください。

### ②. 銀行振込先

銀行名	支店名	口座種別	口座番号
三菱UFJ銀行	麹町中央	普通	4484201
みずほ銀行	麹町	普通	905182
三井住友銀行	麹町	普通	3062563

口座名義：各口座とも次の通りとなります。

一般社団法人日本衛生検査所協会

シャ) ニホンエイセイケンサジョキョウカイ

## 7 精度管理研修会の開催

2年連続で、総合得点が86点以下かつ同一分野（臨床化学・血液学・免疫血清学・微生物学）でD評価を受けた施設に対して精度管理研修会への参加を要請しています。

## 8 問い合わせ先 一般社団法人日本衛生検査所協会 精度管理 事務局

〒112-0004 東京都文京区後楽2-3-28 K. I. S 飯田橋2階

TEL 03-5805-5250 / FAX 03-5805-5252

Eメール survey@jrcla.or.jp

以上